

令和3年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京 都 府

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和3年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和4年11月22日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区 分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
市町村の森林整備に関する施策の支援	市町村の森林経営管理制度の推進の支援	4	森林経営管理制度市町村支援事業 ・森林情報高度利活用推進事業 ・森林経営管理市町村職員応援事業 ・森林経営管理企画支援事業 ・スマート林業推進事業	65,867 千円
	基金積立	1	森林環境譲与税基金積立金	46,002 千円
令和3年度に活用した森林環境譲与税の総額				111,869 千円
(参考) 令和3年度に譲与された森林環境譲与税額				111,869 千円
(参考) 令和3年度に基金から取り崩した額				0 千円

(2) 森林環境譲与税の活用による事業評価（総括）

【ワンフレーズ】

税を活用した市町村支援により、7市町村計1,184haで意向調査が実施され、6市町村計119haで経営管理権集積計画が策定された。

【詳細】

パソコン上で収支予測等のシミュレーションや集積計画の作成を行えるソフトウェアを開発し、市町村へ配布した。
R2.8に設立した（一財）京都森林経営管理サポートセンターに「市町村相談窓口の設置」「森林整備の企画・立案」「市町村職員研修」に関する業務を委託し、市町村支援を行った。
なお、同センターは別途8市町村から業務委託を受けるなど、市町村事業の受け皿となっている。
森林環境譲与税を活用した事業に加え、府の地域機関単位で「森林経営管理ワーキング」を設置し、府として市町村の取組を伴走型で支援した。
その結果、令和3年度は、7市町村計1,184haで意向調査が行われ、6市町村計119haで経営管理権集積計画が策定された。

2 各事業の実績

事業名	事業総額（千円）			当年度の基金への積立額（千円）	事業内容	実績	
	うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
森林経営管理制度市町村支援事業 （森林情報高度利活用推進事業）	36,134	36,134	0	0	森林経営管理法に基づき市町村が行う森林所有者への制度の説明や経営管理意向調査などが効率よく出来るように、パソコン上で集約化団地の区域設定や、団地内の木材の生産量や収支予測、集積計画の作成などが出来るソフトウェアを開発	・ソフトウェアの開発 ・ソフトウェア操作研修会の開催	
森林経営管理制度市町村支援事業 （森林経営管理市町村職員応援事業）	2,777	2,777	0	0	市町村職員を対象に、森林計画・経営手法等をはじめとした専門的な知識・技術に関する研修を実施	計10回の研修で、18市町村から延べ73人が受講	
森林経営管理制度市町村支援事業 （森林経営管理企画支援事業）	22,451	22,451	0	0	市町村からの森林・林業に関する相談に対応する相談窓口を設置するとともに、森林整備の企画・立案（コーディネート）業務を支援	・相談窓口対応件数：98件 ・企画立案実施件数：83件	
森林経営管理制度市町村支援事業 （スマート林業推進事業）	4,505	4,505	0	0	先進技術を活用したスマート林業を推進するため、林業大学校や府内林業事業者向けの研修等を実施	・研修の実施 （6事業者12名が受講） ・研修用シミュレータの導入	
森林環境譲与税基金積立金	46,002	46,002	0	0	46,002	執行残額について、設置した基金に積み立てて管理し、令和4年度以降の市町村支援事業に充当。	